



# いりいち

大田区立入新井第一小学校  
令和5年6月30日発行 No.536

## 家庭数

### 人と人のかかわりの中で

校長 執行 純子

今学期も残すところ 20 日程となりました。コロナ対策が緩和され、一学期はたくさんの「人と人のかかわり」がもてる教育活動に取り組むことができました。例えば、学習面でも4月からはグループで顔を寄せ合いながら、話し合いに集中できる時間も多くなるようになりました。班で活動したり、話し合いを進めたりしている時の子供たちは「一人より二人で、二人より三人で」と複数で時間を共有しながら互いに知恵を出し合い、新しいことを考えることを心から楽しんでいるように見えます。しかし、人と人との接触を避けながら生活することが長かったせいか心配される出来事も、散見されました。人と人のかかわりが増えてきたからこそ、人間関係のトラブルが増えてきているのも事実です。多様な人とともに生きる社会にあっては、個々の意見を尊重しつつも、互いの人格を尊重しながら、合意形成を図っていく力がより一層求められます。では合意形成を図る力はどこで身に付けなければならないのでしょうか？少子化の社会にあっては、幼児教育機関や小学校・中学校などの大集団・小集団で学べる教育機関にいる時間・学びの場が貴重な場所です。ある日、児童から「先生、実は〇〇くんが大喧嘩になって、、、ちょっと大変なことがありました」と話しに来てくれたことがありました。話を聞く限り、とても大きな喧嘩のようでしたので「それは大変だったね、何か先生にできることある？手助けしようか？」と問い直しました。しかし、少し考えた児童は「いやいや、大丈夫です。ちょっと、、、まずは自分で解決できるようにしてみます」と答えました。「そう、、、でも困ったら先生や他の人にもすぐに相談してね」というと「はい」と言い何事もなかったかのように友達の輪の中に戻っていきました。子供は子供とかかわり合いながら失敗し、傷つけたり傷つけられたりしながら、人の気持ちを想像できるようになり学んでいきます。つい、先回りして口出ししたくなりますが、成長途上にある子供たちが人と人のかかわりの中で失敗を繰り返しながらも学び、健やかに育っていくよう、まずは大人がしっかり、どっしり構えて子供が安心して自立できるよう見守れる（見放すことは問題です）余裕をもつことが必要ではないでしょうか。長期休業に入ると学校でのかかわり合いは減りますが、学校では体験できない多くの人・地域とかかわる直接体験ができることを願っています。

### 7月の主な学校行事予定

日	曜	朝会等	主な学校行事
1	土		
2	日		
3	月	全校朝会	クラブ⑤
4	火	読書	体育朝会(5) ぼぼんた読み聞かせ(1)
5	水	フェス CM	保護者会(全) 1.2.3.五 14:00~ 4.5.6 15:00~
6	木	学習	ぼぼんた読み聞かせ(2・五) 2中体育 1.2年 体育朝会(3)
7	金	安全指導	安全指導
8	土	学級指導	土曜授業(入っ子フェスティバル) 土曜補習教室③
9	日		
10	月	全校朝会	主権者教育(6)
11	火	読書	着衣泳(2.3.5) 体育朝会(4) 放課後補習教室④ ぼぼんた読み聞かせ(3)
12	水	表現クラブ 発表	ジャイアンツ訪問(2校時~4校時)(6) @体育館
13	木	学習	体育朝会(2 五) なかよし班活動(共遊び) 着衣泳(1.4.6)
14	金	衛生検査	心の劇場(6) 着衣泳(五)
15	土		
16	日		
17	月		海の日
18	火	全校朝会	
19	水	児童集会	4時間授業 給食終了 校内研④(研究授業②2年)
20	木	終業式	終業式 大掃除
21	金		夏季休業日始 夏季水泳指導(前期)始 夏季水泳指導 1.2.3.五
22	土		
23	日		
24	月		夏季水泳指導 4.5.6
25	火		夏季水泳指導 6.5.4.五
26	水		夏季水泳指導 3.2.1
27	木		夏季水泳指導 1.2.3(検定)
28	金		夏季水泳指導 4.5.6.五(検定)
29	土		
30	日		
31	月		

### ◇7月の生活目標◇

- 清掃場所をすみずみまできれいにしよう。
- 机やロッカーを点検し、きれいに整理しよう。
- 保健目標：夏を元気にすごそう。
- 給食目標：よくかんで残さずたべよう。

## とうぶでも「ONE TEAM」

6年生担任

6月14日・15日の二日間、6年生はとうぶ移動教室に行ってきました。子供たちにとっては、初めての移動教室でした。6年生の今年のテーマは、昨年度に引き続き「ONE TEAM」。食事にレクリエーションにハイキングなど、みんなで協力して活動することができました。子供たちの感想を紹介します。

- ハイキングでは、見たことのない虫や花、聞いたことのない鳥の鳴き声など色々なことがあり、楽しかったです。
  - バスから長野県の景色を見るのはすごく落ち着いて、「いつまでも、この時間が続いてほしい」と思いました。
  - キャンドルファイヤーが特に楽しかったです。なぜならば、みんなで踊ったり歌ったりして、「ONE TEAM」を感じました。
  - 家族とは離れるのはさみしい気持ちもあったけれど、友達と今までより仲良くなれたと思います。
  - この移動教室で、かけがえのない仲間、友達の存在を改めて実感することができました。
- 卒業まであと9か月…。一日一日を大切に、心を一つにして頑張ります！

写真

## 特別支援学校合同移動教室

五組担任

特別支援学級連合移動教室があり、五組の4・5年生が参加しました。移動教室の1日目には本校を含めて2つの学校との交流会が予定されていたので、事前にタブレットを活用してオンラインで交流会を行いました。かくれんぼクイズ、3択クイズなどを2校のみんなで楽しむことができました。異なる学校の人達とも顔を見ながら活動することができ、移動教室当日は事前交流会のおかげで他行と活動を楽しく行うことができました。

この他には、1日目につり橋ハイキング、学園内でのお土産購入、足湯の体験をしました。

2日目は大室山でリフトに乗ったり、山頂のお鉢巡りをしたり、シャボテン公園でいろいろな生き物を見たり触ったりして楽しむことができました。

1泊2日の移動教室、自分のことは自分でやることを目標にお風呂や寝る支度、荷物の整理など自分で行いました。児童全員、宿泊行事が初めてでしたが楽しみながら思い出深い時間を過ごすことができました。

写真

## 自立した学習者の育成を目指して

学習指導部

大田区は、令和7年度から文部科学省の教育課程特例校制度を活用して、教科などの内容を一部統合して、大田区独自の教科「おおたの未来づくり」を新設して、区内全小学校で実施する計画を立てています。そこで本校は昨年度より、新教科新設に向けたカリキュラムづくりを校内研究として取り組んでいます。これは大田区教育委員会から研究実践校として指定を受けた取り組みです。

昨年度より、入一は「ものづくり」と「まちづくり」をテーマに研究を進めてきました。入一がある大森北地区のまちをよりよくするために何ができるのか、子供たちが自分事として考えながら活動していくことができるよう、直接地域の方と触れ合ったりお話を聞いたりする活動を取り入れてきました。学校を含めて、地域のことを考えて何ができるのか。「まちづくり」の学習を通して、子供たちの未来社会を切り拓くための創造的な力を身に付けさせることを目指して取り組んでいます。今年度もご協力をお願いいたします。

## お知らせ

### ○保護者会

7月5日(水) @各教室

1・2・3年&五組 14:00~14:45

4・5・6年 15:00~15:45

### ○夏季水泳指導<後期>

8月28日(月)1・2・3年(検定) 午後五組

8月29日(火)4・5・6年(検定)

### ○全校登校日

今年度の全校登校日は、8月24日(木)です。

時程は、以下の通りです。

欠席する場合は、必ず「まなびポケット」でご連絡ください。

8:15 ~ 開門

8:30 ~ 9:30 学級指導

9:30 学級指導後に下校

### いりいち日記!(行事・活動編)

学校ホームページで

学校の様子を更新中!

QRコードから、ぜひお読みください。→

